



GeneLife® 

「皮膚常在菌遺伝子
定量検査用試料採取キット」

～ご紹介資料～

皮膚常在菌検査で何がわかるの？

検査結果→**菌バランスが視覚的にわかる**→対策がわかる



皮膚常在菌の**バランスを整える** = 肌のバリア機能を**高める**



健康な素肌

何故バランスが重要かという、これらの菌が相互に関係しあって、肌状態が
できあがるからです

皮膚常在菌とは？

菌というと悪いイメージがあるけれど、実は悪い働きをしているばかりではないんです。

重要なのは、この肌に存在する、常在菌のバランスなのです！

- ☑ 皮膚常在菌には、**善玉菌**、**悪玉菌**、**日和見菌**があります。
- ☑ 皮膚常在菌の**バランスが崩れる**と、様々な**肌トラブル**を引き起こします。

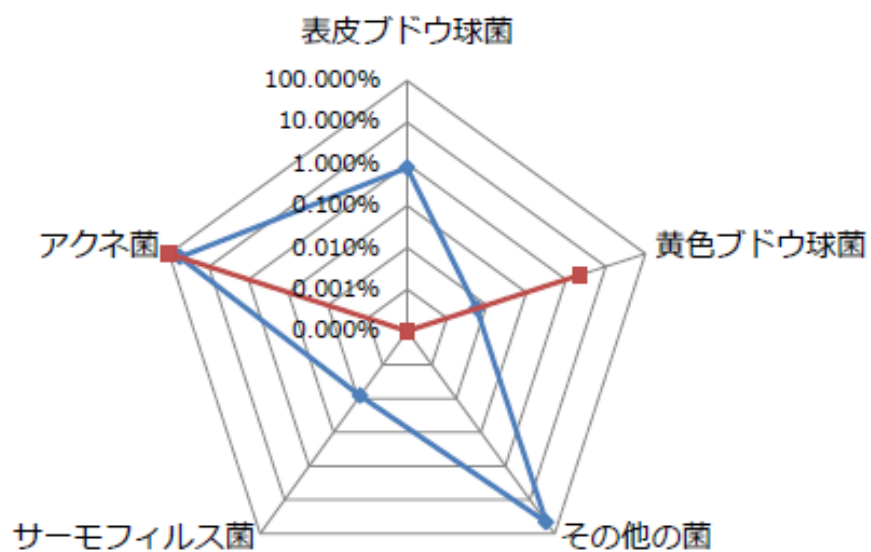
検査する4つの菌

この検査では、4つの菌バランスをチェックします。

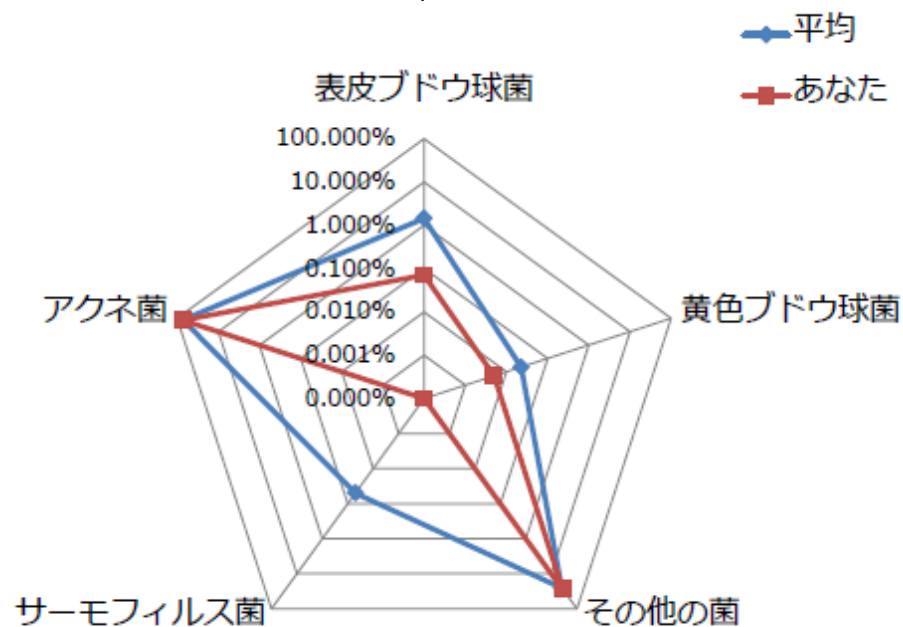


結果① 菌バランス

ニキビの時

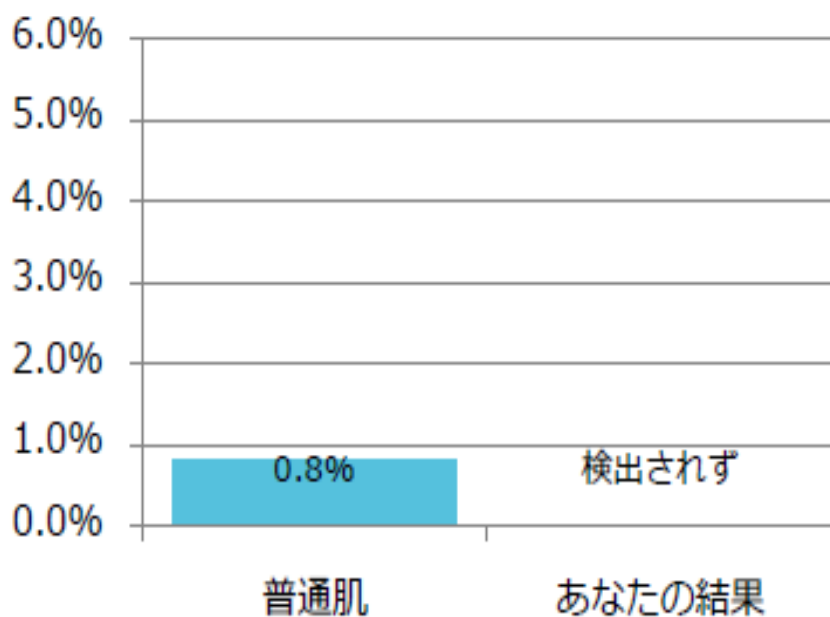


今

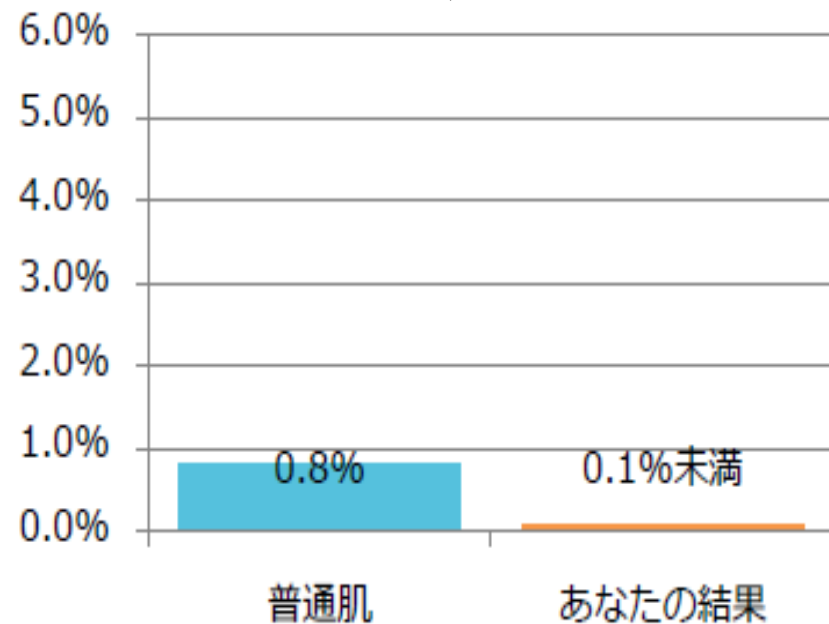


結果② 表皮ブドウ球菌

ニキビの時



今



表皮ブドウ球菌

汗や皮脂を栄養源としてグリセリンを生成し、お肌にうるおいを与えるはたらきのある菌。また、アトピー性皮膚炎の原因菌である黄色ブドウ球菌の増殖を抑えます。

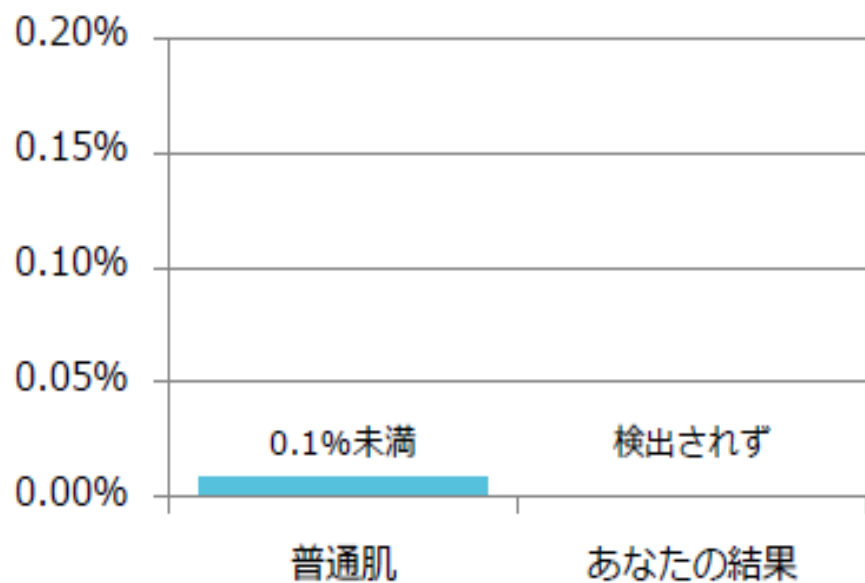
健康の素肌作りのサポートをする常在菌。

↳ 皮膚を弱酸性に保つはたらきをする。

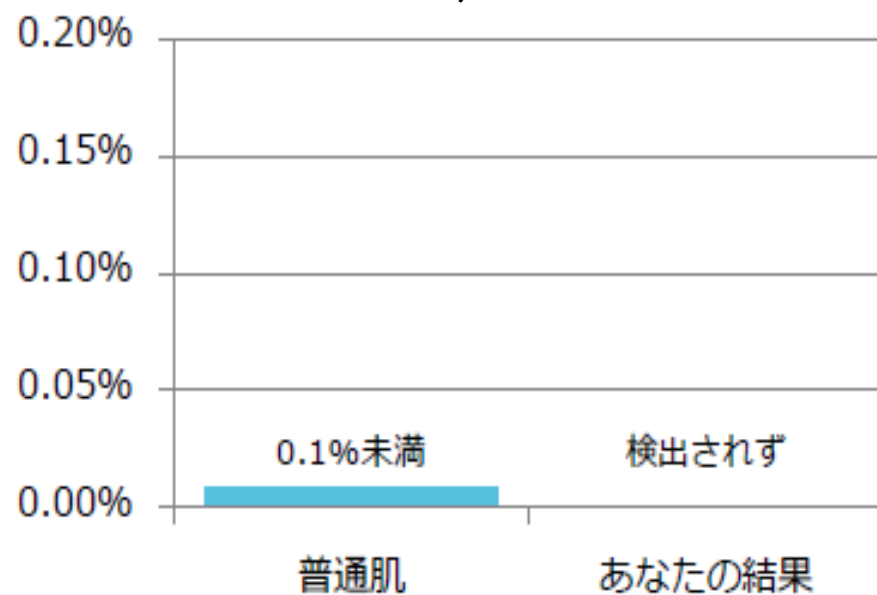
↳ 皮膚のうるおいを保つ。

結果③ サーマオフィルス菌

ニキビの時



今



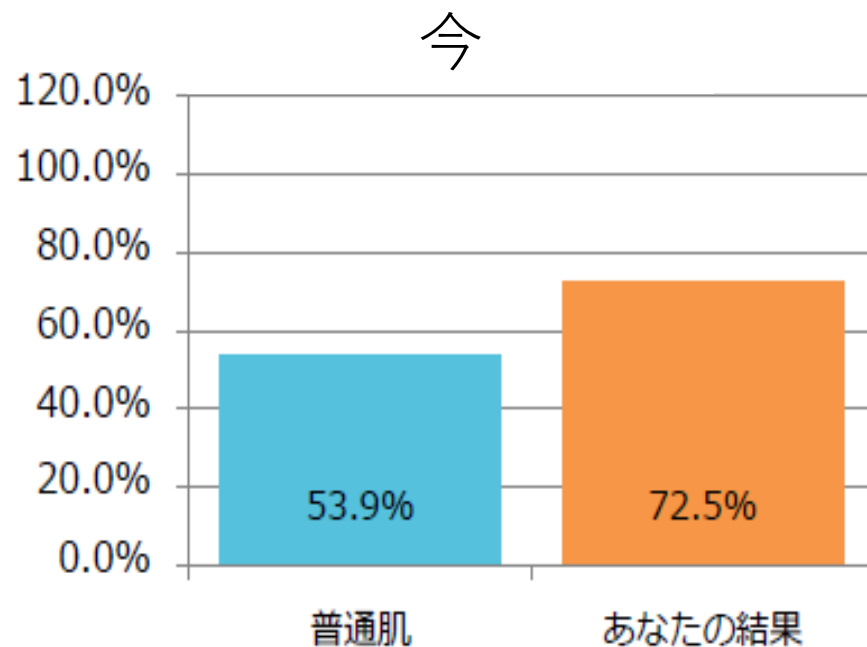
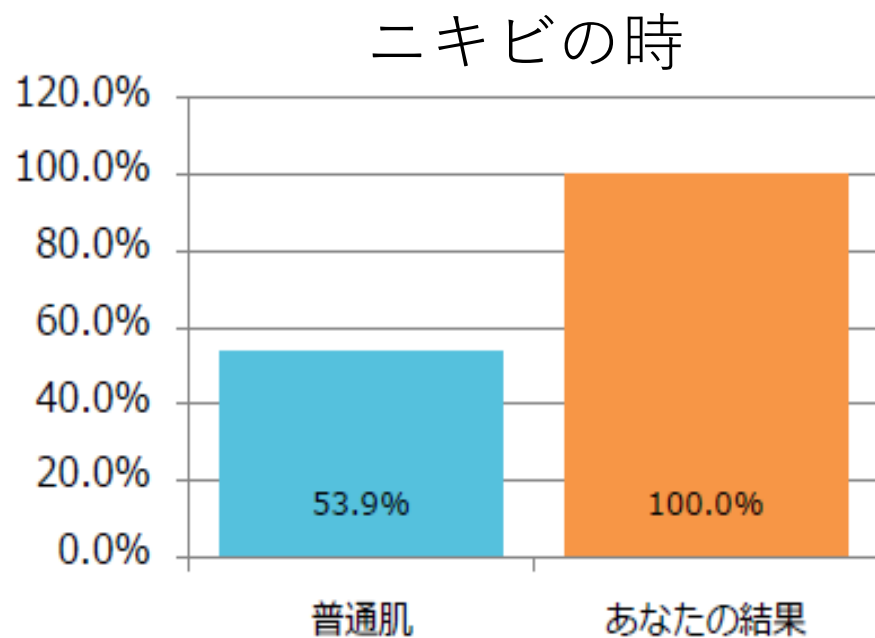
サーモフィルス菌

破碎した菌体を塗ることによって角質層のセラミド量が増加したという報告があります。

セラミドを産生する菌。

L サーモフィルス菌が皮膚にすることで、
セラミド配合の化粧品等とおなじような
はたらきがあるといわれています。

結果④ アクネ菌



アクネ菌

悪玉菌が増えると、過剰に増殖して、ニキビの原因に。

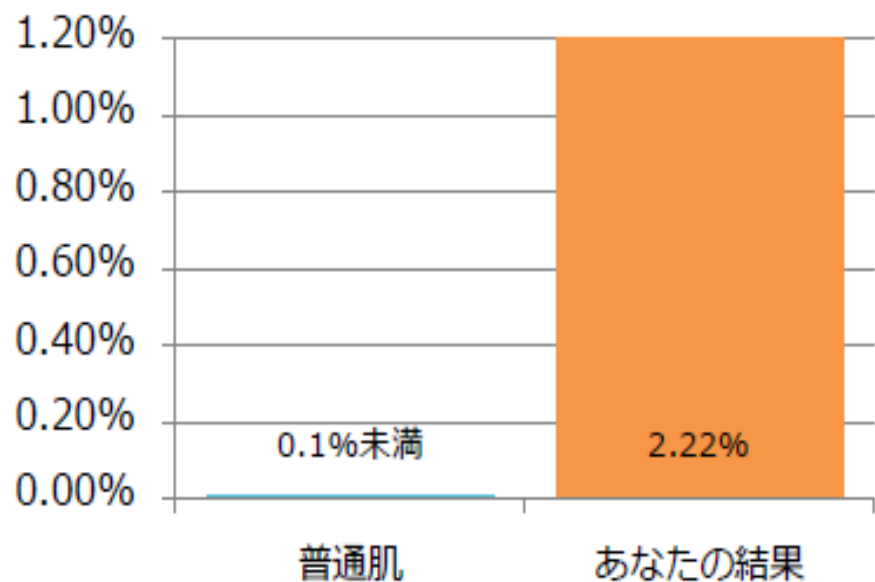
人の肌では最も多い菌。

皮脂が多い環境を好み、皮脂が多いほど増殖します。

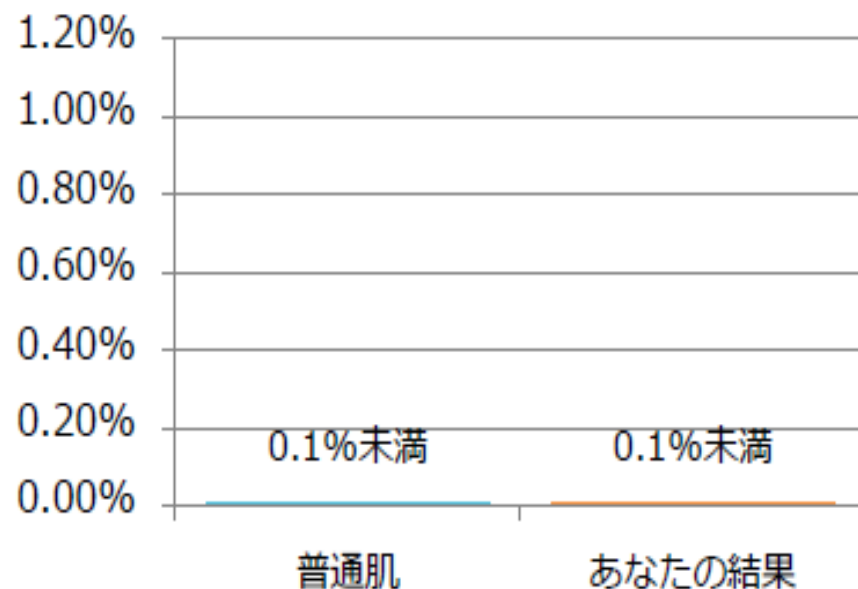
善玉菌が優勢の肌状態であれば、肌を弱酸性に保つ役割を果たしますが、過剰に増殖するとニキビの原因になります。

結果⑤ 黄色ブドウ球菌

ニキビの時



今



黄色ブドウ球菌

表皮ブドウ球菌が少なくなるとアルカリ性に傾き、結果、黄色ブドウ球菌が増殖して、害を及ぼすことに。

↳ 皮膚がアルカリ性に傾くと**増殖**して、害を及ぼす菌。

↳ アトピー性皮膚炎の症状がある人の肌に共通して多く存在する菌。症状がひどくなると**急激に増殖**し、症状が治まると減少します。

皮膚常在菌を育てるスキンケア

何か一つの菌を増やしたり、減らしたりすることに注力するのではなく、**菌のバランスを整える**ことが大切。



皮膚常在菌を育てることに着目したスキンケアや生活習慣を見直して、健康な素肌づくりを目指しましょう！



洗顔

- ・乾燥が気になる方…保湿効果の高い透明石けん
- ・ **ニキビでお困りの方**…善玉菌を残したい・炎症しているので刺激に弱い
→ **弱酸性のソープを使う**
- ・アトピー性皮膚炎の方…洗いすぎに注意
- ・普通肌になったら・・・弱アルカリ性の固形石鹸で、余分な汚れ・皮脂は
しっかり取りながらも洗い上げすぎない。
→適切な洗浄力と肌本来の力を活かし、菌を育てるケアに役立つ。

※皮膚には「アルカリ中和能」という機能を持っている。皮膚表面にアルカリ性物質が触れても、短時間のうちに中和して弱酸性の状態に戻す力。これは、皮膚の復元力ともいえ、この機能をしっかりと養う事で、自らの皮膚の力で善玉菌が育ちやすい環境を作ることができます。

化粧水

- 無添加の化粧水
- 乾燥が気になる方…セラミド配合の化粧水やクリーム
- ニキビでお困りの方…過剰な皮脂分泌を抑制する化粧水
- アトピー性皮膚炎の方…殺菌や消毒作用のある化粧品の
使い過ぎに注意

★防腐剤は皮膚常在菌を殺してしまいます。育菌には無添加化粧水を！

栄養素

● ビタミンA、ビタミンB群、ビタミンE、ビタミンC

・乾燥が気になる方…脂質吸収を高めるたんぱく質、リノール酸、

リノレン酸を含む食品

・ニキビでお困りの方…脂質の代謝を抑えるビタミンB2

・アトピー性皮膚炎の方…皮膚の抵抗力を高めるたんぱく質、

ビタミンB2、ビタミンB6、カルシウム

★偏ったお食事は皮膚の適切な水分が保てなくなったり、過剰な皮脂の分泌を促したりして、皮膚常在菌が好まない環境にしてしまいます。

生活習慣

- ストレスをためないようにする
- 睡眠
 - PM10～AM2時に睡眠がとれないと、皮膚常在菌のバランスが崩れる原因に
- 体を冷やさないようにする
 - 身体を冷やすと、菌は元気をなくし、善玉菌が減少します。
- コスメに頼りすぎない紫外線対策
 - 浴びすぎると皮膚はアルカリ性になってしまう。
- 汗をかく
 - 表皮ブドウ球菌、皮脂や汗を餌にして増殖
- 季節の変わり目にスキンケアを見直す
 - 皮膚常在菌は乾燥が嫌い

ご自宅でできる遺伝子検査キット



現在の肌状態を知るための
遺伝子定量検査キット

GeneLife®
SKIN MICROBIOME

皮膚常在菌遺伝子定量検査用試料採取キット

1個： **9,980**円（税抜）

2個セット： **15,000**円（税抜）

検査の流れ

1

申込書記入

申込書等に必要事項を記入してください。

2

試料採取

採取用の部材で常在菌を採取します。

3

返送

封筒に試料と申込書等を入れ、返送してください。

4

結果報告

試料が当社に届いてから約1カ月後に結果報告書等を郵送いたします。

弊社商品のご紹介をよろしくお願いいたします！

GeneLife® 